

新たな森林空間利用創出対策（拡充）

【令和2年度予算概算決定額 120,532（84,637）千円】

<対策のポイント>

地方の活性化に向けた「関係人口」の創出・拡大のため、**森林空間を多様な分野で活用する「森林サービス産業」の創出・推進**の取組や、「日本美しい森 お薦め国有林」の**重点的な環境整備**を行うとともに、緑化や森林・林業に対する国民理解の醸成を図るため、**全国規模の緑化行事の開催**を支援します。

<政策目標>

- 新たに「森林サービス産業」の創出・推進に向けて取り組む地域数（30地域以上 [令和4年度まで]）
- 重点整備された「日本美しい森 お薦め国有林（レクリエーションの森）」の利用者数（50%以上増 [平成29～令和2年度まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 「森林サービス産業」創出・推進に向けた活動支援事業 55,000（-）千円

- 健康、観光、教育等の多様な分野で森林空間を活用して、新たな雇用と収入機会を生み出す「森林サービス産業」の創出・推進の取組を支援します。
- ① 「森林サービス産業」モデル事業の実施
- ② 「森林サービス産業」創出に向けた課題解決型研修会の実施
- ③ 課題共有・解決のための効果分析・情報発信

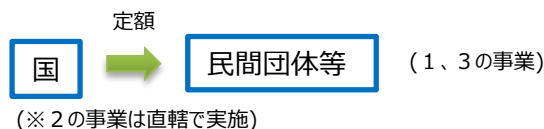
2. 森林景観を活かした観光資源の整備事業 33,740（52,845）千円

- 国有林のレクリエーションの森のうち、特に観光資源としての活用の推進が期待される93箇所を「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。
- 「日本美しい森 お薦め国有林」において、利用者の増加を目的に、多言語による情報発信や歩道の整備などの、**重点的な環境整備**に取り組めます。

3. 全国規模の緑化運動の促進 31,792（31,792）千円

- 国土緑化運動の中心的な役割を果たす**全国植樹祭、全国育樹祭、みどりの感謝祭等の開催**を通じて、緑化や森林・林業に対する国民の理解醸成を図ります。
- ① 全国植樹祭、全国育樹祭、みどりの感謝祭等の全国規模の緑化行事の開催
- ② 全国規模の緑化行事を効果的に行うための関連イベント等の実施

<事業の流れ>



「森林サービス産業」創出・推進に向けた活動支援事業

「森林サービス産業」の創出・推進に向けた取組の支援

モデル事業の実施

【内容】
民間企業等と地域協議会等が、「企業の健康経営」による森林空間利用を核とした「森林サービス産業」の創出・推進に向けた課題解決に取り組むための**モデル事業の実施**



森林景観を活かした観光資源の整備事業

観光資源としての魅力向上に向けた取組

施設整備等の環境整備
(案内看板の多言語化、歩道の整備等)



案内看板の多言語化
(Uni-Voiceコード)



スマートフォンでコードを読み込んで利用



歩道の整備（階段の設置）

全国規模の緑化運動の促進






国土緑化運動による国民理解の醸成

【お問い合わせ先】 (1, 3の事業) 林野庁森林利用課 (03-3502-0048)
(2の事業) 林野庁経営企画課 (03-6744-2323)